

## 特集「ユビキタス環境のモバイル通信システムとITS」の編集にあたって

小 花 貞 夫<sup>†</sup>

近年、通信メディアの多様化、ブロードバンド化にともない、インターネットに接続される通信端末も、PCに加えて携帯電話、PDA、家電製品、車載機器やセンサなど、多様化、高機能化が進み、人間中心の、より簡便な、より高度なサービスを提供できるユビキタスなネットワークが形成されつつある。特に、GPSやカメラ等を搭載した高機能端末が、第3世代携帯電話、ブルートゥース、無線LAN等の多様な通信メディアによって結ばれることで、情報家電で構成されるホームネットワークや、様々なITS(Intelligent Transport Systems)技術に支えられた交通システムネットワークが現実的なものとなってきており、電子決済、LBS(Location Based Service)などのサービスを提供するアプリケーションの開発も進められ、まさにユビキタス時代と呼ばれるにふさわしい新たな情報環境が整い始めてきている。

このような背景から「高度交通システム(ITS)」研究会と「モバイルコンピューティングとユビキタス通信(MBL)」研究会が連携して、新しい境界領域を発掘するために、2002年12月(Vol.32, No.12)に引き続いて本特集号を企画することとした。

今回は、34件の論文の投稿があり、各論文の査読責任を本特集編集委員会の委員に振り分けるとともに、各論文の査読を少なくとも2名の査読者をお願いした。その結果、18件の論文が採録され、14件が不採録、2件が取り下げとなった。不採録となった論文の中にも優れたものが数多く含まれており、評価内容を補強することなどにより採録となる可能性もあり、査読コメントを反映した上でぜひ再度投稿されることをお願いしたい。

採録された論文を分類すると、アドホックネットワークに関するもの：2件、インターネットITSとモバイルネットワークに関するもの：4件、ナビゲーション

に関するもの：4件、ユビキタスコンピューティングと情報家電に関するもの：3件、DSRC(Dedicated Short Range Communications:専用狭域通信)に関するもの：2件、モバイルセキュリティに関するもの：3件となる。

これらの論文のテーマは、通信方式、ネットワーク、プラットフォーム、アプリケーションやHMIと多岐にわたっており、本特集の主題であるユビキタス、モバイル、ITSの研究分野の広がりをよく示している。今後、これらの研究分野が飛躍的に発展することを期待したい。

### 「ユビキタス環境のモバイル通信システムとITS」 特集編集委員会

- ゲストエディタ  
小花 貞夫(KDDI)
- 編集委員  
井手口哲夫(愛知県立大)  
太田 賢(ドコモ)  
河口 信夫(名大)  
木村 裕(NEC)  
小西 達裕(静岡大)  
重野 寛(慶大)  
高橋 克巳(NTT)  
寺岡 文男(慶大)  
戸辺 義人(東京電機大)  
東野 輝夫(阪大)  
水野 忠則(静岡大)  
撫中 達司(三菱電機)  
屋代 智之(千葉工大)

<sup>†</sup> KDDI 株式会社